



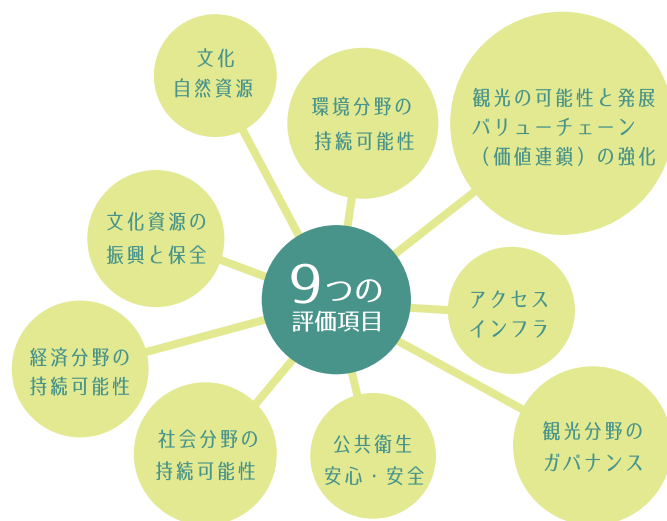
ベストツーリズム ビレッジとは？

UNWTO(国連世界観光機関)が実施する持続可能な開発目標（SDGs）に沿って観光を通じて文化遺産の促進や保全、持続可能な開発に取り組んでいる地域を認定するプロジェクトです。2021年に開始され、観光を通じて、地域の景観、知恵、生物・文化の多様性、産業といった地域が持つ様々な側面の価値の向上、保護を促進することを目指し、地域の優良事例を集めることを目的としています。

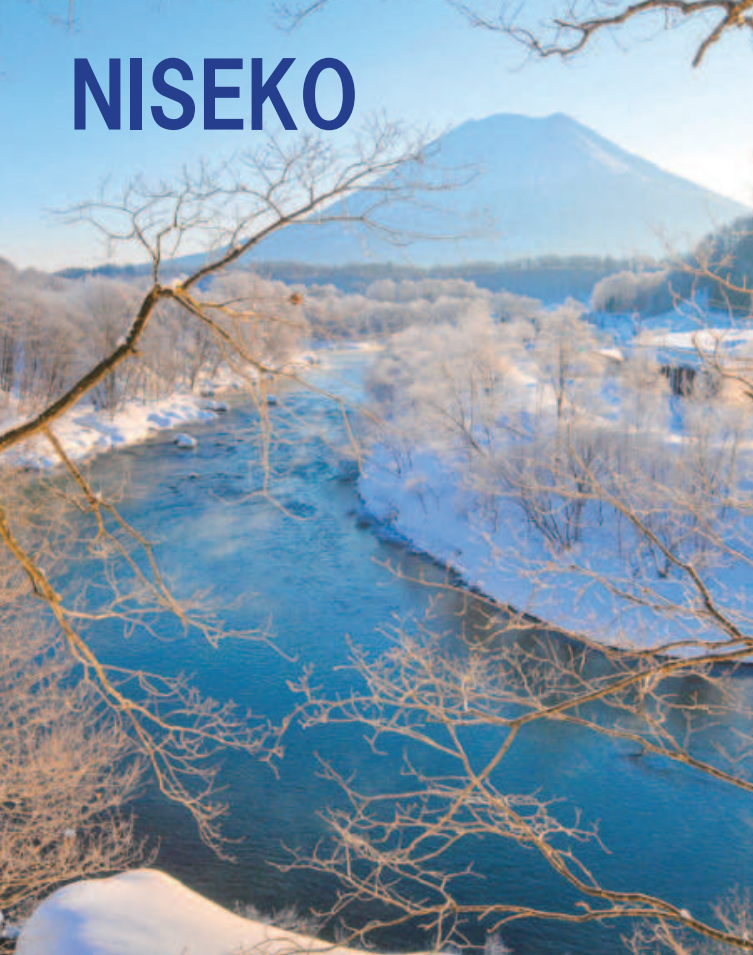
2021年には32カ国44地域が認定され、日本からは北海道のニセコ町と京都府の美山町が認定されています。

応募対象

- ▶ 人口15,000人以下の地域
（自治体の行政区に関わらず申請可能 例：南丹市美山町）
- ▶ 農業、林業、畜産業、漁業等の第一次産業を行っていること
- ▶ 地域コミュニティの価値観やライフスタイルを保持するような取り組みを行っていること



NISEKO



◀ 羊蹄山は標高1898mの成層火山で北海道を代表する山のひとつです。富士山を思わせる優美な姿から「えぞ富士」とも呼ばれ日本百名山に数えられています。周辺地域は支笏洞爺国立公園に含まれています

▶ ニセコビュープラザ直売会は特産品販売と観光案内の「情報プラザ棟」、農産物直売所やテイクアウトショップが立ち並ぶ「フリースペース棟」、羊蹄山を望める「トイレ棟」の3棟からなります。おいしい野菜や地域の特産品、お土産などが購入できます。



◀ ニセコはかつて、雪崩による死亡事故の多い山でした。新雪滑走の自由を尊重するため、危険な時はスキー場外へのゲートを閉めるルールが世界のスキーヤーから愛される「ニセコ」を支えています

▶ 国の重要伝統的建造物群保存地区である「美山かやぶきの里」では地域住民が独自に「北村かやぶきの里憲章」を定め、商業施設の制限などを行うことで過度に観光地化しないよう文化資源の保全、景観維持に努めています。



◀ 美山町は近畿初、全国6番目にエコツーリズム推進全体構想が認定された地域です。地元ガイドによる芦生の森ネイチャーガイドトレッキングツアーやかやぶきの里ガイドツアーなど多くのエコツアーを楽しめます。

▶ 芦生の森のガイドツアーに参加すると環境保全協力金が地域に還元されたり、希少種のベニバナヤマシャクヤクの鑑賞会では協力金が保存会の活動を支えたり、観光客の来訪が地域の維持や自然景観維持につながる仕組みがつくられています。



ニセコ町

「ニセコ(ニセコアン)」という地名はアイヌ語からつけられてもので「切り立った崖(の下を流れる川)」を意味します。道央の西部、後志管内のほぼ中央に位置し、東に羊蹄山、北にニセコアンヌプリの山岳と豊かな自然に恵まれた、観光、体験、食の宝庫としても知られています。



美山町

美山町は京都府の中央に位置する人口約3,400人の町です。2016年にはその全域が京都丹波高原国定公園に指定されています。日本の原風景が残る町として、国内外から多くのお客様が訪れます。



MIYAMA

